

全員協議会記録

令和3年10月26日③

【開催日】 令和3年10月26日

【開催場所】 議場

【開会・散会時間】 午前10時55分～午前11時

【出席議員】

| | | | |
|----|-------|----|-------|
| 議長 | 高松秀樹 | 議員 | 伊場勇 |
| 議員 | 大井淳一郎 | 議員 | 岡山明 |
| 議員 | 奥良秀 | 議員 | 笹木慶之 |
| 議員 | 白井健一郎 | 議員 | 恒松恵子 |
| 議員 | 中岡英二 | 議員 | 中島好人 |
| 議員 | 中村博行 | 議員 | 長谷川知司 |
| 議員 | 福田勝政 | 議員 | 藤岡修美 |
| 議員 | 古豊和恵 | 議員 | 前田浩司 |
| 議員 | 松尾数則 | 議員 | 宮本政志 |
| 議員 | 森山喜久 | 議員 | 矢田松夫 |
| 議員 | 山田伸幸 | 議員 | 吉永美子 |

【欠席議員】 なし

【事務局出席者】

| | | | |
|-------|------|---------|-------|
| 局長 | 尾山邦彦 | 主査兼議事係長 | 中村潤之介 |
| 議事係主任 | 原田尚枝 | | |

【付議事項】

副議長の選挙について

午前10時55分 開会

高松秀樹議長 それでは、ただいまから全員協議会を開催いたします。副議長の選挙は議長選挙と同じでありますので、全員協議会の進め方は先ほどの全員協議会と同様といたします。副議長の選挙は、投票と指名推選の方法があります。先週18日の全員協議会で報告のあったとおり、どちらの方法になっても被指名人の挨拶をこの場で行ってもらうことになっております。したがって、まず推薦をしていただき、その結果、被指名人が1人であり、かつ全議員に異議のない場合は指名推選の方法で行うこととし、これに異議がある場合又は被指名人が2人以上の場合は、投票の方法で行うこととしたいと思います。よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、どなたかを推薦していただきたいと思います。

長谷川知司議員 見識ある中村議員を推薦いたします。

高松秀樹議長 ただいま長谷川議員から中村議員を推薦する発言がありました
が、ほかにありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）ほかにないようです
ので、被指名人は1人となりました。それでは、被指名人から御挨拶を
させていただきます。中村議員、御登壇願います。

（中村博行議員 登壇）

中村博行議員 おはようございます。中村でございます。ただいま副議長に推
薦していただきました。実は、私は2期連続で副議長に推薦していただ
きました。私の所信につきましては、まず私の描いている副議長像とい
ったものを、皆さんにお話をさせていただきたいというふうに思ってい
ます。先ほど、高松議長が崇高なる議長としての心構えをおっしゃって
いただきました。それに向けて、私は第一義的には高松議長を補佐し、
しっかりと正常な議会運営ができるようにしていく下支えをしていき
たいというふうに考えております。しかしながら、全て議長に追随する
ということではなく、あるときはアクセルをふかし、あるいは絞り、ひい
ては、ブレーキを掛ける場所までの働きをしっかりしていきたいと思
います。議員皆様方の意見を集約した中で、こういった働きができるの
ではないかというふうに考えております。また、ただいま衆議院選が行
われております。まだ結果が出ておりませんが、基礎自治体はいわゆる
3割行政、あるいは3割自治といったようなことが言われております。
要するに、国あるいは県との連携が非常に重要であるということにほか
なりません。その際には、私の持っているいろいろな働きができると確
信いたしております。そういったことを含め、皆様方には是非御期待し
ていただき、御支援いただきたいというふうに考えております。以上で
私からの挨拶といたします。どうもありがとうございました。

（中村博行議員 降壇）

高松秀樹議長 ここでお諮りいたします。この度の副議長選挙について、指名
推選の方法によること、長谷川議員が指名すること、中村議員が被指名
人になることについて、御異議ありませんか。（「異議あり」と呼ぶ者あ
り）異議がありますので、指名推選ではなく投票で行うことといたしま
す。副議長選挙には立会人が2人以上必要です。先週18日の全員協議
会で報告のあったとおり、立会人は長谷川議員、白井議員を指名いたし
ます。最後に、副議長選挙については、これを定めた地方自治法におい

て、公職選挙法の立候補の規定は準用されておられませんので、御挨拶をされた議員以外の議員への投票も有効であることを申し上げます。以上で、全員協議会を終わります。

午前 1 1 時 散会
